



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☎(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「わかち合いは微笑みをもって」 “Share with a smile”
アジア会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「より良き奉仕のために共に働こう」 “Working together to serve better”
西日本区理事主題	「思いやりを持ってワイズライフを！-わかち合いは微笑みをもって-」 “Enjoy Y's life with Consideration! - Share with a smile-”
中部部長主題	「楽しくワイズ、スクラム組んで」
金沢犀川クラブ会長主題	「地球的に考え、足元で行動しよう」 “Think globally and act locally”
会長：平口哲夫 副会長：三谷信三 書記：高木啓一 会計：北肇夫 直前会長：川村孝治	

今月の聖句：どうか、御父が、その豊かな栄光に従い、その霊により、力をもってあなたがたの内なる人を強めて、信仰によってあなたがたの心のうちにキリストを住まわせ、あなたがたを愛に根ざし、愛にしっかりと立つ者としてくださるように。
エフェソの信徒への手紙 3. 16-17

2009年6月強調月間

評価・計画

西日本区2000まであと何名？ 一年をふり返って最後に「楽しかったね」と皆さんでいえましたか。その評価を次年度に生かしましょう。 佐藤典子 理事（熊本ジェーンズクラブ）

☆☆☆ 6月第一例会案内☆☆☆	☆☆☆ 5月例会報告☆☆☆
日 時：6月11日(木) 19:00～21:00 場 所：兼六城下町2階「芳春の間」 金沢市兼六町2-5 TEL 076-210-8111 会 費：2,500円(会員不要) ***プログラム*** 司 会 : 三谷君 開会・点鐘 : 平口会長 ワイズソング : 一同 今月の聖句 : 司会者 食前の感謝 : 平口君 ——会 食—— 今年度の評価と次年度に向けての計画を協議 事業委員報告 : 各委員 ニコニコタイム : 北君 閉会・点鐘 : 平口会長 *使用済み切手をご持参ください。	[第一例会] 日 時：5月14日(木) 19:00～21:00 場 所：兼六城下町2階「芳春の間」 出席者：川村君、北君、澤瀬君、高木君 [第二例会] 日 時：5月28日(木) 19:00～20:20 場 所：金沢YMCA 出席者：川村君、北君、作田君、高木君、平口君、三谷君 春のクリーンキャンペーン 雨天中止 5月31日(日)ステージⅠ 6:50～ ステージⅡ Ⅰ終了後～10:00 参加予定者：川村君、作田君、澤瀬君、高木君、三谷君、平口君 西日本区大会：6月5日(金、前夜祭)～7日(日) 参加予定者 三谷君、平口君 7月の当番 司会：北君、準備：作田君

当クラブ	5月出席者	5月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メ ン 4名	100%	前年度繰越 1,390g	5月分0円
広義会員 0名	メネット 0名		5月分切手 0g	
	ビジター 0名	メイキャップ 3名	今年度累計	
	ゲスト 0名		切手 321g	
			現金 0円	
合計 7名	4名	100%	合計 1,711g	累計 57,046円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

恐竜の里・勝山における “澤瀬ファーム(仮称)”への取り組み

北 肇夫

前号「フリテン 5 月号」に掲載された、“澤瀬ファーム”現地見学の記事では、所在地、周辺状況、地理的条件などの紹介がなされました。また、今年から取り組む場合の時期的・技術的な問題点の指摘もありました。今回は、これまでの取り組みの経緯やこれからの課題と展望について述べることにします。

①今年 3 月 26 日(木)クラブ第二例会の折に、澤瀬君から勝山市の実家で“ファーム活動”をしてはどうかとの提案がありました。②まずは現地把握が必要ということになり 4 月 11 日(土)に見学会が実施されました。ついで、③ゴールデンウィーク終盤の 5 月 6 日(祝・水)、5 m×10m 程度の畑地でクズの除根、雑草の人力除草や耕運作業を行い、近所の耕地でサトイモの種芋 30 個を植えました。さらに⑤5 月 10 日(日)にはスイカの接木苗 8 本の植付けと茶豆の種播きを行いました。⑥5 月 24 日(日)には、生育状況の点検もしました。

ここまでは、今年の植栽時期に間に合わせるための、有志による応急処置でしたが、これをふまえて⑦これまでの経過報告と協議が 5 月 28 日(木)クラブ第二例会で正式に行われました。

次年度に向けて、ファームの試行的運営、予算書の作成、将来、子供たちとのデイキャンプへの展開も視野に、メンバーの志しを結集してクラブの新たな発展に繋がればと夢を膨らませています。

5 月第一例会卓話“介護保険について” 要 旨

澤瀬 諭

2000 年 4 月に介護保険制度が実施されて 9 年目を向かえました。この制度は、人口の高齢化を背景に将来不可避に増大すると思われる要介護高齢者の介護費用を 40 歳以上の国民全員に課す社会保険料で調達することを目的として実施されました。

我々もそう遠くない将来、必ずといっていいほどお世話になるに違いない介護保険制度の概略、要介護・要支援の種類、認定の目安、介護サービスの種類及び高齢者の施設・居住系施設の種類と介護サービスの利用方法等、現在の介護現場の状況を踏まえながらお話させていただきました。

2008-2009 年度の活動を省みて

各役員・事業委員

会長・HP・E メール・広報(平口):今年度もメンバー各自の得意とするところを活かし、協力し合って歩むことができました。その様子は HP やフリテンによく反映しています。編集会議を特に持たなくても E メールによるやりとりで十分目的を果たしています。当クラブのリーフレット 2008-2009 年度版も出来上がりました。

副会長・EMC(三谷):今年度はメンバー全員のご協力により、C については 100%達成の見込み。M については今期 10 名の目標は来期に持ち越しとなったが、新年度に達成したい。

書記・Y サ・ユース(北):本年度の各事業は、充実した内容で実施されたと思う。「楽しい例会」という基本路線も定着してきた。例会案内(チラシや HP 等)の作成、例会などの議事録の作成も軌道に乗ってきた。金沢 YMCA との連携事業にも、たけのこキャンプや春・秋のクリーンキャンペーン、街頭募金などに積極的に取り組み、大いに貢献できたと思う。

会計・フリテン(高木):前会計のように緻密な会計処理はスポラな私にはとても真似できませんが、私なりに無事対処できたのではと自負しています。フリテンについても、平口会長の編集能力に助けられ何とかこなせたかなと、これまた勝手に思っています。次期も皆様のご指導を仰ぎながら会計をさせていただきます。

直前会長・交流(川村):平口メンが会長になってから、多彩なスピーカーとなり、例会の基本がしっかり芽生えて来たと思います。こういう例会が続けばメンバーが増えると確信します。また、交流に関しては、メンバー数が 2 桁になってから考えたほうがよいでしょう。

地域奉仕(作田):今年度は当クラブの澤瀬君が所有する休耕地をお借りして、サトイモとスイカを植えてみました。これが沢山収穫できることを祈っています。収穫の一部を福祉施設等におすそ分けできればよいと思っています。

ファント(澤瀬):今期はクラブの活動資金になるニコニコタイムの実施回数が少なかったことが大きな反省点です。当クラブのような少人数のクラブでは大事な活動資金調達の機会ですので、次期は機会あるごとに必ず実施してゆきたいと思います。他のファント事業については例年どおり達成できました。

『ワイズ読本』を読んで(その 5)

平口哲夫

「21 ウェルネス概論」に書いてあることは、まさにその通りだと思う。「①ストレス管理、②栄養・食事、③休養、④運動」の「積極的な努力行為」がウェルネスである。YMCA の目指すウェルネスは、赤三角形のマークに象徴される「身体、精神、知性のバランスと総合、継続的成長、そして神と人への奉仕」を基本にして、それをさらに発展させるものだという。

“クリーン・キャンペーン”や“たけのこキャンプ”における私たちのきびきびした行動はまさにウェルネスを感じさせる。いま実験的に試み始めた“澤瀬ファーム”の企画もウェルネスに通じるところがあるのではないかと。

さて、病気の芽を未病のうちにつみとるには少食と早寝が肝心だという。少食はともかく、私の夜更かしの習慣はなかなか直せない。5 年前に脳梗塞で入院中、消灯は 9 時だから早く寝ざるをえなかった。すると夜中の 2 時に目が覚めてしまうので、退院したら理想的な朝型になれると期待した。しかし、退院して 1 週間もたたぬうちに元の木阿弥になってしまった。

ストレスは生き物にとってある程度必要なものだが、過剰にならないようにほどよい程度に保つことが「ストレス管理」だと思う。クラブ活動もそうありがたいものである。

金沢 YMCA のホームページ

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-YMCA.html>